

## パーソナルファイナンス学会 第24回全国大会対面開催のご案内

パーソナルファイナンス学会第24回全国大会を下記のとおり対面開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

### 統一論題 「クレジットビジネスのこれまでとこれから」

1. 日時 2024年11月30日(土) 10:00-16:40 (懇親会 17:00~19:00)
2. 会場
  - 報告・会員総会 早稲田大学 国際会議場3F 第1会議室
  - 懇親会 早稲田大学 国際会議場3F 第3会議室
3. 申し込み方法 学会 WEB サイト「全国大会情報」に記載のURL ↓ から、お申しください。  
(11月26日 23:59迄)

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/japf24taikai/TAIKAI/>

会員種別	大会参加費 (昼食費含む)	懇親会費	※同封の払込取扱票
個人・院生会員	2,000円	3,000円	でお振込みください。
賛助(法人)会員	4名まで無料(5名以上は1人2,000円)	3,000円	振込期限:
非会員 (但し、会員の紹介が必要)	10,000円	3,000円	2024年11月26日(月)

#### <統一論題趣旨>

本学会の坂野友昭会長が来年3月に早稲田大学を退職されます。それに伴い、坂野先生が所長を務め、本学会とも関係の深かった早稲田大学クレジットビジネス研究所も終了となります。そこで、本年度のパーソナルファイナンス学会においては、「クレジットビジネスのこれまでとこれから」を統一論題とし、研究所の研究員の方に、これまでの研究成果を振り返りながら、報告をしてもらい、将来の研究方向について議論を深めていきたいです。

クレジットビジネス研究所では、クレジットビジネスにまつわる諸問題を、クレジットの利用者と提供者の双方の側から、学際的かつ国際比較の視点から調査・研究を進めてこられました。特に、イノベーション、グローバル化および制度設計という3つのテーマを重点的に取り上げ、同時並行的に研究してこられました。3つのテーマは相互に密接に関連しており、切り離して議論することはできません。たとえば、フィンテックなどのイノベーションを引き起こすためには、適切な制度設計が必要となります。イノベーションは辺境で起こることが多いので、海外事情の研究はかせませません。消費者がそのような金融イノベーションの便益を享受できるようにするためには、消費者に適切な保護の仕組みを提供すること、消費者の金融リテラシーを高めることも必要になります。併せて、2006年に改正貸金業法という厳格なルールが市場に適用されたことで外資系企業などの撤退や廃業は市場に寡占化を招き、寡占化された業界は自主的なコンプライアンス対応を進めたものの、悪質化したヤミ金融や若年層を狙った詐欺被害の実情などに目を向けると、今日、本質的な消費者保護をなおざりにしている感は否めません。

そこで、本年度の統一論題では、消費者に適切な保護を提供する一方で、市場でのイノベーションと競争を促進することによって、消費者がクレジットビジネスの便益を最大限に享受できるようにするためにはどうしたらよいのかといったことについて議論できたらと考えています。

(第24回全国大会実行委員長 堂下 浩)

## パーソナルファイナンス学会 第 24 回全国大会プログラム

2024 年 11 月 30 日(土) 会場：早稲田大学 国際会議場 3F 第 1 会議室	
10:00-10:05	開催のご挨拶 坂野友昭 (早稲田大学)
10:05-10:10	実行委員長よりご挨拶 堂下 浩 (東京情報大学)
10:10-10:50 (40 分)	統一論題「フィンテック産業黎明期における企業不祥事とその影響」 藤原七重 (千葉商科大学) コメントータ：調整中
10:55-11:35 (40 分)	自由論題「事業者向け貸金業者の昨今の動向～貸金業協会アンケート調査を用いて」 大塚茂晃 (千葉商科大学) コメントータ：調整中
11:40-12:20 (40 分)	自由論題「脳科学を活用した認知バイアスへの介入が金融犯罪防止にもたらす影響」 寺尾 隆 (福井大学)、西下 慧 (株式会社日本総合研究所)、大城武史 (株式会社日本総合研究所)、楠富智太 (VIE 株式会社)、茨木拓也 (VIE 株式会社兼株式会社 NTT データ経営研究所)、村越まひる (株式会社 NTT データ経営研究所)、坂越紀子 (SMBC コンシューマーファイナンス株式会社)、竹本拓治 (福井大学) コメントータ：調整中
12:20-12:40	会員総会 進行：会長 坂野友昭 (早稲田大学)
昼食 (会員控室：3F 第 3 会議室)	
13:30-14:10 (40 分)	自由論題「川崎銀行の設立と終焉に関する研究」 伊藤幸郎 (東京情報大学)、堂下 浩 (東京情報大学)、川崎善保 (川崎定徳株式会社) コメントータ：樋口大輔 (東京情報大学)
14:15-14:55 (40 分)	統一論題「巨大 IT 企業の金融機関化の影響と展望」 李 立栄 (亜細亜大学) コメントータ：趙 彤 (徳島大学)
15:00-15:40 (40 分)	統一論題「金融教育とナッジ、どちらが有効か」 坂野友昭 (早稲田大学) コメントータ：大谷和海 (関西大学 高等部)
15:45-16:35 (50 分)	統一論題「カスケード構造を呈する消費者金融市場とヤミ金融市場の今後」 堂下 浩 (東京情報大学) コメントータ：坂野友昭 (早稲田大学)
16:35-16:40	閉会の挨拶
17:00-19:00	懇親会 会場：早稲田大学 国際会議場 3F 第 3 会議室

(敬称略)

【開催校】早稲田大学 【共 催】早稲田大学クレジットビジネス研究所

【お申込・参加費お振込についてのお問合せ】パーソナルファイナンス学会 リエゾンオフィス

【業務委託先】(株)国際ビジネス研究センター 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 518 司ビル 3F

Tel: 03-5273-0473 Fax: 03-3203-5964 japf@ibi-japan.co.jp